

第 2 回契約変更の内容

契約年月日	令和 6 年 6 月 1 1 日
契約業者名	三井住友建設(株)
契約業者の住所	東京都中央区佃二丁目 1 番 6 号
工事の名称	R 4 圏央道館野高架橋床版その 1 工事
工事場所	茨城県潮来市小泉地先
工事種別	プレストレスト・コンクリート
工事概要	館野高架橋 ・橋種 - A1-P4 : 鋼 4 径間連続 2 主鈑桁橋 - P4-P11 : 鋼 7 径間連続 2 主鈑桁橋 - P11-P18 : 鋼 7 径間連続 2 主鈑桁橋 ・橋長 : 673m - A1-P4 : 164m - P4-P11 : 245m - P11-P18 : 264m ・支間長 - A1-P4 : 44.550+41.500+42.000+34.350m - P4-P11 : 34.350+5@35.000+34.350m - P11-P18 : 38.350+5@37.500+36.850m - 床版工 (P C 床版) 約 6,650m² - 橋梁付属物工 1 式 - 橋梁現場塗装工 1 式 - 橋梁足場等設置工 1 式 - 仮設工 1 式
工期 (自)	令和 5 年 1 月 2 4 日
工期 (至)	令和 6 年 6 月 2 8 日
変更前の契約金額	1, 3 8 0, 6 1 0, 0 0 0 円 (税込み)
変更金額	+ 9 6, 3 0 5, 0 0 0 円 (税込み)
変更後の契約金額	1, 4 7 6, 9 1 5, 0 0 0 円 (税込み)
変更理由	1. 床板工 伸縮装置、壁高欄施工のための A1 橋台改築に伴い、P C 床板工を増工する。 2. 橋梁付属物工 上部工事からの材料引き継ぎに伴い、排水装置工、橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工を増工し、伸縮装置工、検査路工を追加する。 3. 鋼橋足場等設置工 前工事において、設置した足場が従来足場からシステム足場になっていたため、変更を行う。 4. 踏掛版工 NEXCO 東日本と協議の結果、踏掛版と一体となる壁高欄、伸縮装置を施工した本工事にて踏掛版施工を行うことで、別途施工に比べ、人材・資材確保の観点から、工期短縮、工事費用削減となるため、踏掛版工を追加する。 5. 構造物撤去工 伸縮装置、壁高欄施工のための A1 橋台改築に伴い、あと施工アンカーの施工が必要になったことから、構造物取壊し工、運搬処理工を追加する。 6. 仮設工 1) 現地調査の結果、工事用道路において補修が必要となったため、工事用道路工を追加する。 2) 鋼橋足場の数量変更に伴い、運搬回数が減になったため、交通管理工を減工する。 7. 共通仮設費 1) 伸縮装置の追加施工に伴い、運搬費を追加する 2) 技術管理費として、BIM/CIM 活用工事に要する費用、遠隔臨場、道路橋維持管理資料作成、諸経費動向調査費、図面作成費を追加する。 3) 営繕費として、快適トイレを追加する。 8. 工期は元設計のとおりとする。